

日本形成外科学会形成外科領域専門医制度：レーザー分野指導医 資格更新審査についての公示

2025 年 5 月 20 日
一般社団法人 日本形成外科学会
レーザー分野指導医認定委員会
委員長 河野 太郎

■業績として認められる活動・研究歴およびその点数

- ・日本形成外科学会会期中（春の「総会・学術集会」と、秋の「基礎学術集会」が対象）の
 - ・レーザー領域に関する特別プログラムでの講演・座長・司会…………… 5 点
 - ・レーザー領域に関する発表（筆頭）…………… 5 点
 - ・レーザー領域に関する座長・司会…………… 2 点
 - ・レーザー分野指導医認定教育セミナー受講・講師…………… 4 点
- ・各地区の形成外科学会学術集会および地方会における
 - ・レーザー領域に関する発表（筆頭）…………… 2 点
- ・レーザー領域に関する国内学会参加…………… 4 点
- ・レーザー領域に関する国内学会における講演・発表（筆頭）…………… 4 点
- ・レーザー領域に関する国内学会における座長・司会…………… 2 点
- ・レーザー領域に関する国際学会参加…………… 4 点
- ・レーザー領域に関する国際学会発表（筆頭）…………… 4 点
- ・レーザー領域に関する学術論文（和文：筆頭）…………… 6 点
- ・レーザー領域に関する学術論文（英文：筆頭または corresponding author）…………… 6 点
- ・レーザー領域に関する学術論文（和・英文：共著者）…………… 2 点
- ・形成外科診療ガイドライン作成時に、レーザー領域部門のガイドライン執筆者または責任者として携わった場合…………… 3 点

注 1：レーザー領域に関連する業績として認められるか否かについては、レーザー分野指導医認定委員会が決定します。

注 2：日本形成外科学会学術集会、各地区の形成外科学会学術集会および地方会への参加のみでは実績と認められません。

注 3：国内および国際学会参加および座長・司会については、①日本レーザー医学会、日本美容外科学会、日本美容皮膚科学会など、レーザー疾患に関連した学会・研究会であること、あるいは、②名称に“レーザー”を冠する外科系、内科系学会・研究会などレーザー疾患に関連した学会・研究会で、これについては形成外科関連疾患またはその病態全般を取り扱っていることが条件となります。②についてはレーザー疾患に関連した学会・研究会であることが判断できるプログラム（抄録など）を提出してください。

国内および国際学会における講演・発表については、レーザー疾患に関するプログラムまたはセッションであること、かつ講演・発表がレーザー疾患に関する内容であることが条件となります。こちらに関しても、それを証左するプログラム（抄録など）を提出してください。

注4：上記以外の学会は委員会内でレーザー領域に関する学会かを判断いたします。疑問の点は事前に学会事務局までお問い合わせください。

注5：学術業績として、レーザー分野指導医に登録された後の5年間において総計 20 点以上を獲得しなければならない。

・更新審査の対象となる期間

資格取得年度から5年間の業績にて申請してください。

<2022年度（2022.4.1付）資格取得者の場合>

2022年1月1日より2026年12月31日まで

・更新審査提出書類

他の分野指導医の更新申請書類に併せた様式を更新初年度までに用意いたします。

・問い合わせ先

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9階

日本形成外科学会事務局 レーザー分野指導医認定委員会

E-mail：jsprs-office01@shunkosha.com

お問い合わせは、E-mailにてお願いいたします。